

豆田町並み通信

第48号

発行者
豆田町伝
建保存会
25年5月

平成二十四年度保存修理事業終了!

平成二十四年度の工事として、四件五棟の建物の修理・修景事業が三月末で完了しました。

このうち、伝建保存事業として行なわれたみゆき通りの赤司家の主屋二棟と上町通りの岩尾家座敷は二カ年継続の工事として行われました。

また、上町通りの梅山家および田町の小野家は街なみ環境整備事業として単年度で行なわれました。

この結果、この八年間の修理・修景事業が完了した物件は、伝建事業で三十三件（内家屋は三十件）、街なみ環境整備事業で十四件（内家屋は九件）となりました。



表戸を木製にして、4月8日より営業を始めた赤司家主屋



建築当時の写真を基に、修景を行なった梅山家



横壁を板張りにし、前面も木製硝子障子に修景した小野家



軟弱地盤を補強しながら完了した岩尾家座敷

防災部会開催!

四月九日、伝建地区内五町の自治会代表で組織された「防災部会」が開催され、旧古賀医院跡地（船津歯科も含む）の整備計画について審議がなされました。

整備方針では、それぞれの建物について観光案内を兼ねた交流施設、住民組織の活動拠点、伝統工法の展示・継承の場、生涯学習の場などの機能を持たせた整備案が提示され、この案に沿って整備していく事が了承されました。

更に、防災拠点として一次避難場所の整備、防災広場の整備も了承されました。また、今後これらの施設を管理運営していくためには、豆田町伝建保存会が「指定管理者」として市議会の承認を得る必要があり、理事会にてその為の体制作りを進める事も申し合わせられました。



施設整備について議論した防災部会

屋外広告物説明会開催!

四月二十四日（水）、若野屋にて豆田町伝建保存会主催の「屋外広告物説明会」が、関係者三十名が参加して開催されました。

最初に昨年調査した屋外広告物に関するアンケート調査の結果が報告され、百十九名の回答があり四十一%の方が町並みに合った看板が少ないと答え、一定の規制があったほうが良いと答えた者が七十%に達した事などが報告されました。

その後、大分県の都市計画課より「大分県屋外広告物条例」の概要について説明があり、自店の広告については情報伝達として必要とするものの、無秩序に放置すれば都市の景観や自然の風致を損なう事になり、豆田に相応しい広告を皆さんで考えてくださるとの提言がありました。



広告物の在り方を話し合った説明会

事業名	金額単位千円	事業概要
咸宜園跡地保存整備事業	30,813	咸宜園の保存整備及び活用を図るための事業
世界遺産登録推進事業	7,440	咸宜園を教育遺産として世界遺産に登録推進する事業
伝統的建造物群保存事業	111,344	伝建物に対する保存修理への助成、および活動費
〃 (防災事業)	6,320	屋外消火栓の設置などの施設整備費
廣瀬淡窓旧宅保存整備事業	200	廣瀬淡窓旧宅の修理計画作成への支援他
電線類嵩上げ事業	49,815	豆田山鉾の駅前集団顔見世通行区域の電線類の嵩上げ事業

【3月の定例議会で承認された予算のうち、豆田地区の関連予算についてお知らせします。
保存事業のなかには、旧古賀医院及び旧船津歯科の整備事業約8,000万円が含まれています。】

設計相談会開催される！

四月二十六日と二十七日の両日、二十六年以降の建物の修理・修景事業を要望する住民を対象にした「設計相談会」が天領資料館の休憩室で行なわれました。

相談会では豆田町伝建保存会の役員、設計士、文化財保護課の職員が応対し、二日間で七組の住民が訪れ、修理のための手続きなどの相談をしていました。

今後は昨年までの未着工の修理物件と併せて、建物の傷み具合、伝建事業で行なうのか、街なみ環境整備事業で行うのか、更には緊急度などを考慮して着工順位が決まります。



相談に訪れた住民と対応する役員他

名車豆田を駆け抜ける！

四月二十日(土)恒例のチェント・ミリアかみつえの行事が行われ、スーパーカーやクラシックカー六十台が豆田町を駆け抜けました。

あいにくの雨にもかかわらず、ラリーポイントとなった豆田信用金庫前では、多くの観光客や地元住民が声援を送っていました。



草野本家前では傘をさして、多くの観光客が声援を送る。



雨中、スーパースポーツカーで参加、スタンプを押して貰う親子チーム

集客数では増えたひなまつり

今年の「天領日田おひなまつり」は集客数では昨年を上回ったものの、天領資料館を除いて「ひな人形公開施設」の入り込み客数は微減となった。

景気低迷を反映して町の散策は楽しむが、金銭の用途には慎重であった事が窺える。

以下は今年の実績数字である。(日田市観光課提供)

① 入り込み客数

平成二三年 十二万四千人
平成二四年 十一万八千人
平成二五年 十四万人

② 施設入館数(数字は前年対比)

施設名	前年対比
天領資料館	326.4
豆田施設6館	98.6
祇園会館	91.7
隈施設2館	84.4
合計	97.7
月隈駐車場	123.3

月隈駐車場は祭り期間中の土曜・日曜の駐車台数の前年比率



平成二十五年年度

豆田町伝建保存会通常総会のお知らせ

日時 平成二十五年六月六日(木)

午後七時三十分

場所 若の屋

会費 一〇〇〇円(会員証持参の事)

※会員には後日往復ハガキを郵送します